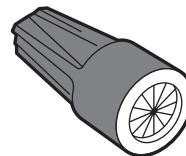


## 取扱説明書

Vol.1

TYHCE-0001 TYHCE-0014

1/2 [EG-25-XY03-00-30]

TYHCE-0001 ドライコーン (4個入り)  
TYHCE-0014 ドライコーン (10個入り)

寸法：約11×11×23mm

※施工後は必ず施主様に取扱説明書をお渡しください。

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。

本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使い  
いただくためにここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。  
安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

この器具は屋外用器具です。ただし冠水の恐れのある場所、くぼ池など水のたまる場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。浸水による火災、感電、不点灯などの故障の原因となります。

⚠  
ご注意

下記のような行為は破損や事故の原因になります。

- この商品は電気製品を接続する物です。
- 商品が破損した場合は、すぐに施工店にご連絡ください。破損したまま使用していると事故の原因となります。
- 変更や改造は絶対にしないでください。
- お子様の遊具等、目的以外の使用は絶対にしないでください。

- 1カ所に強い荷重や衝撃をかけると破損する可能性があります。危険です。
- 1度使用すると2度目は使用できません。防水性が低くなり不良の原因となります。
- 万一、内部グリスが目に入った場合は、目を洗浄し専門医にご相談ください。

## 「TYHCE-0001 TYHCE-0014」保証書

## 〈保証の規定〉

## I 保証の範囲

- 1.取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理、もしくは交換をいたします。
- 2.この保証は前面に記載された商品について、日本国内に限り通用いたします。

## II 保証の条件

次に該当する場合は、保証期間(お買い上げ日より1年間)であっても実費にて修理を申し受けることがあります。

- 1.取扱説明書とは異なった施工、取り扱い、不当な修理、改造を受けた商品の故障。お客様もしくは第三者の故意、不注意による損傷に起因する故障。
- 2.不可抗力(台風等天災、地震、地盤沈下、火災、爆発、落雷、異常電圧など)による破損。
- 3.本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
- 4.基礎工事および電気工事などの一次工事に起因するもの。
- 5.施工上の不備に起因する故障や不具合。
- 6.日本国内以外での使用による故障や不具合。
- 7.1～6に該当する故障や不具合における施工費用。
- 8.お買い上げ日、販売店名の記入、押印のない場合。また本書の提示がない場合。

保証期間	お買い上げ日から1年間		
製品名	ドライコーン		
お買い上げ日	年	月	日
ご購入先	店名		
	電話番号	—	—
お客様	ご住所 〒		
	お名前		
	電話番号 ( )		-

上記の表にご記入の上、本書を紛失されないよう大切に保管してください。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN USA

## 1

## 施工方法

この商品は電線同士を接続する物です。この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。

## コード名称

コード被覆

電線被覆

銅線

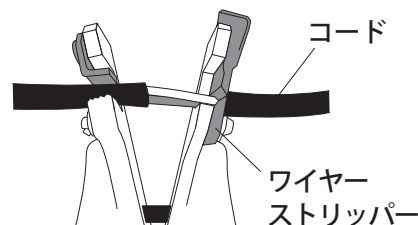
## 1 ドライコーンにコードを差し込みます

- 商品コード、商品間コードのコード被覆を約50mmほど、ワイヤーストリッパーを使い取り除きます。

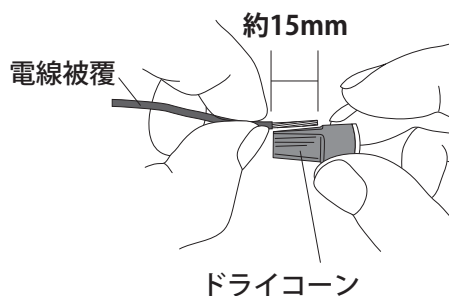
(ワイヤーストリッパー穴は5.5を使用)

※この時電線被覆を傷つけないようにしてください。

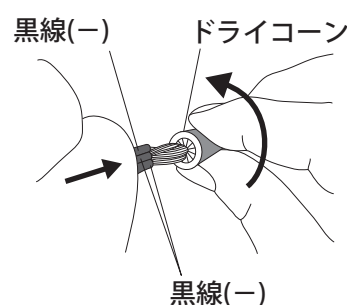
(銅線が見えている状態)



- 1.と同じようにしてそれぞれコードの電線被覆部分を揃えます。
- 電線被覆の剥離部分を定めます。ドライコーン先端部分を参考にし約15mmを1.と同じ手順で取り除きます。(ワイヤーストリッパー穴は1.25を使用)  
※この時銅線が切れないように注意してください。
- 3.と同じようにしてそれぞれコードの銅線部分を揃えます。



- 接続する銅線部分を白線(+) 黒線(-)で色を揃え、それぞれで接続し、軽くねじり少しまとめます。
- ドライコーンの挿入穴に銅線を深く差し込み、コードが動かないように固定してドライコーンが回らなくなるまで右に回します。



※内部グリスが飛び出しますが、ふき取る必要はありません。

ふき取ると防水性の低下の原因になり、不具合の原因になります。

- コードが抜けがないか確認して作業終了です。

## 2 防水性をさらに高めたい場合は、自己融着テープ(市販品)を使用します

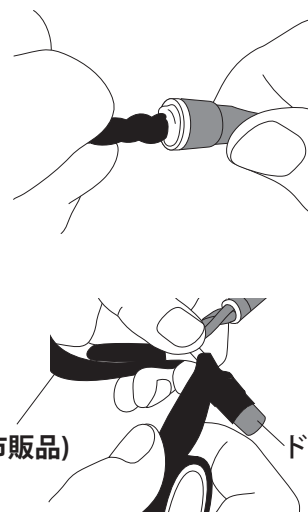
- ドライコーンに自己融着テープを引っ張りながらしっかり巻いてください。
- コード被覆、電線被覆の分かれ目が隠れるように巻いてください。

※すき間が生じると、内部に浸水し、水が抜けない状態になり不具合の原因になります。

※自己融着テープが切れないように、引っ張りながら密着するように巻いてください。

自己融着テープ(市販品)

ドライコーン



## タクボ製品についてのお問い合わせ

万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせがございましたら、下記の弊社営業所(AM9:00~PM5:00)まで、お気軽にご連絡ください。

西条事務所/工場 愛媛県西条市北条962-7 0898(65)5000(代) 横浜営業所 横浜市緑区いぶき野31-14 045(984)1891(代)  
仙台営業所 宮城県仙台市宮城野区日の出町3丁目8-12 022(783)3360(代) 名古屋営業所 愛知県小牧市横内字下割子287-21 0568(74)5506(代)  
東京営業所 東京都江戸川区新堀1丁目6-5 03(3698)2205(代) 大阪営業所 大阪府豊中市走井3丁目1-2 06(6844)3300(代)  
埼玉営業所 埼玉県上尾市大字領家91-1 048(783)0771(代) 広島営業所 広島市安佐北区亀山4-11-54 082(814)6690(代)  
福岡営業所 福岡市博多区板付7丁目11-15 092(591)5524(代)